



平成 20 年度 第 2 回 (2008 年 5 月度) 理事会議事録

日 時	平成 20 年 5 月 17 日(土) 9 時 30 分～13 時 00 分																																											
場 所	新赤坂事務所：港区赤坂 2-10-17 石原ビル 2F																																											
出席者	理事：植村(skype)、土屋、内田、柏井、青木、竹政、鈴木、神野、富田(記) 監事：武田 事務局：鹿野 オブザーバ：三宮 (順不同、敬称略)																																											
欠席者	理事(委任状有)：関口(土屋) 監事：大久保																																											
議 題	<p>特別事項</p> <p>審議事項</p> <table border="1"> <tr><td>1</td><td>第 1 回 4 月議事録確認</td><td>(総務部会)</td></tr> <tr><td>2</td><td>新入会員承認</td><td>(会員部会)</td></tr> <tr><td>3</td><td>総会に向けた業務分担およびスケジュール確認</td><td>(総務部会)</td></tr> <tr><td>4</td><td>定款細則上の一般会員資格制限(理工学系)の改廃是非</td><td>(総務部会)</td></tr> <tr><td>5</td><td>NSPE 年次総会の参加者</td><td>(渉外部会)</td></tr> <tr><td>6</td><td>事業報告書印刷部数</td><td>(企画部会)</td></tr> <tr><td>7</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>報告事項</p> <table border="1"> <tr><td>1</td><td>カナダ PE・中山氏との懇談会報告</td><td>(総務部会)</td></tr> <tr><td>2</td><td>新 HP の運用方法</td><td>(広報部会)</td></tr> <tr><td>3</td><td>AJ との契約について</td><td>(広報部会)</td></tr> <tr><td>4</td><td>PEN 会員入会への対応</td><td>(広報部会)</td></tr> <tr><td>5</td><td>PMI/REP 2008 年度登録更新 5 月 1 日付けで承認通知あり</td><td>(教育部会)</td></tr> <tr><td>6</td><td>JSPE 会員の専門分野調査について</td><td>(教育部会)</td></tr> </table>		1	第 1 回 4 月議事録確認	(総務部会)	2	新入会員承認	(会員部会)	3	総会に向けた業務分担およびスケジュール確認	(総務部会)	4	定款細則上の一般会員資格制限(理工学系)の改廃是非	(総務部会)	5	NSPE 年次総会の参加者	(渉外部会)	6	事業報告書印刷部数	(企画部会)	7			8			1	カナダ PE・中山氏との懇談会報告	(総務部会)	2	新 HP の運用方法	(広報部会)	3	AJ との契約について	(広報部会)	4	PEN 会員入会への対応	(広報部会)	5	PMI/REP 2008 年度登録更新 5 月 1 日付けで承認通知あり	(教育部会)	6	JSPE 会員の専門分野調査について	(教育部会)
1	第 1 回 4 月議事録確認	(総務部会)																																										
2	新入会員承認	(会員部会)																																										
3	総会に向けた業務分担およびスケジュール確認	(総務部会)																																										
4	定款細則上の一般会員資格制限(理工学系)の改廃是非	(総務部会)																																										
5	NSPE 年次総会の参加者	(渉外部会)																																										
6	事業報告書印刷部数	(企画部会)																																										
7																																												
8																																												
1	カナダ PE・中山氏との懇談会報告	(総務部会)																																										
2	新 HP の運用方法	(広報部会)																																										
3	AJ との契約について	(広報部会)																																										
4	PEN 会員入会への対応	(広報部会)																																										
5	PMI/REP 2008 年度登録更新 5 月 1 日付けで承認通知あり	(教育部会)																																										
6	JSPE 会員の専門分野調査について	(教育部会)																																										
添付資料	<table border="1"> <tr><td>添付 1.</td><td>2008 年通常総会計画書 (Rev. 2)</td><td>(総務)</td></tr> <tr><td>添付 2.</td><td>申出氏との懇談会報告(ドラフト)</td><td>(総務)</td></tr> <tr><td>添付 3.</td><td>NSPE 年次総会への参加者募集(ホームページ掲載文書)</td><td>(渉外)</td></tr> <tr><td>添付 4.</td><td>NSPE 年次総会への参加者</td><td>(渉外)</td></tr> <tr><td>添付 5.</td><td>川村武也さんへのインタビュー</td><td>(渉外)</td></tr> <tr><td>添付 6.</td><td>提案書「PE 試験合格者に対する支援</td><td>(渉外)</td></tr> <tr><td>添付 7.</td><td>広報部会に関する打ち合わせメモ</td><td>(広報)</td></tr> <tr><td>添付 8.</td><td>AJ 注文書、注文請書</td><td>(広報)</td></tr> <tr><td>添付 9.</td><td>AJ 月次レポート</td><td>(広報)</td></tr> <tr><td>添付 10.</td><td>AJ 請求書</td><td>(広報)</td></tr> <tr><td>添付 11.</td><td>Membership Application Form</td><td>(広報)</td></tr> <tr><td>添付 12.</td><td>JSPE 会員専門分野の調査活動案</td><td>(教育)</td></tr> <tr><td>添付 13.</td><td>2008 年通常総会来賓リスト(案)</td><td>(総務)</td></tr> </table>		添付 1.	2008 年通常総会計画書 (Rev. 2)	(総務)	添付 2.	申出氏との懇談会報告(ドラフト)	(総務)	添付 3.	NSPE 年次総会への参加者募集(ホームページ掲載文書)	(渉外)	添付 4.	NSPE 年次総会への参加者	(渉外)	添付 5.	川村武也さんへのインタビュー	(渉外)	添付 6.	提案書「PE 試験合格者に対する支援	(渉外)	添付 7.	広報部会に関する打ち合わせメモ	(広報)	添付 8.	AJ 注文書、注文請書	(広報)	添付 9.	AJ 月次レポート	(広報)	添付 10.	AJ 請求書	(広報)	添付 11.	Membership Application Form	(広報)	添付 12.	JSPE 会員専門分野の調査活動案	(教育)	添付 13.	2008 年通常総会来賓リスト(案)	(総務)			
添付 1.	2008 年通常総会計画書 (Rev. 2)	(総務)																																										
添付 2.	申出氏との懇談会報告(ドラフト)	(総務)																																										
添付 3.	NSPE 年次総会への参加者募集(ホームページ掲載文書)	(渉外)																																										
添付 4.	NSPE 年次総会への参加者	(渉外)																																										
添付 5.	川村武也さんへのインタビュー	(渉外)																																										
添付 6.	提案書「PE 試験合格者に対する支援	(渉外)																																										
添付 7.	広報部会に関する打ち合わせメモ	(広報)																																										
添付 8.	AJ 注文書、注文請書	(広報)																																										
添付 9.	AJ 月次レポート	(広報)																																										
添付 10.	AJ 請求書	(広報)																																										
添付 11.	Membership Application Form	(広報)																																										
添付 12.	JSPE 会員専門分野の調査活動案	(教育)																																										
添付 13.	2008 年通常総会来賓リスト(案)	(総務)																																										



議事内容	アクション
<p>● 審議事項</p> <p>1. 第1回4月議事録確認 確認の後承認された。</p> <p>2. 新入会員の承認申請 下記2名の会員入会を会長が承認した。</p> <p>PEN会員 門野 剛さん (PEN-007、入金条件で入会→入金済み) PEN会員 岡田 啓介さん (PEN-008、入金済み)</p> <p>退会 FE-0283 小倉 徹 (退会手続き中) FE-0106 小谷田 龍宝 (退会手続き完了) FE-0003 米田 健一 (退会手続き完了)</p> <p>理事会前 PE 128名 準PE 6名 FE 184名 AF 17名 ST 3名 合計 338名 理事会後 PE 128名 準PE 8名 FE 181名 AF 17名 ST 3名 合計 337名</p>	<p>総務</p> <p>会員</p>
<p>3. 総会に向けた業務分担およびスケジュール確認</p> <p>第1部 (総務部会担当)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・16日までの状態でPE会員の参加、議決権行使、委任状合計が正会員総数の1/3を上回り成立することが確認された。準会員を含めた参加者は41名。5月理事会で確認した通り、今総会では総力を挙げて会員の参加を募ることになったので、あと10~15名の参加者を増やすべく会員部会、教育部会から会員向けキャンペーンを打つ。尚、鹿野さんが取り纏めた参加者リストは、会員部会にて取り纏めるものとする。総務部会は来賓リストおよび協賛企業招待者氏名リストを会員部会へ連絡、会員部会は、当日の受付で使用できるリストとする。 ・参加者名札の準備は会員部会が行なう。 ・総会プレゼンテーション資料準備：会計部会の1次案を受領した。会長の部分を鈴木総務副部会長へ送付のこと。 <p>第2部 (教育部会担当)</p> <p>講師・梶氏からの原稿を23日に入手予定。4月30日土屋・鹿野がTCSを訪問し、講師略歴および最近の雑誌記事などを入手。教育部会は、これら資料を基にCPDセミナーと同じように会員向け宣伝資料を作成する。また、講演に関するアンケートも準備する。</p> <p>第3部 (総務・渉外部会担当)</p> <p>NSPE会長夫妻の来日スケジュールが決まった。総会前日6日夜歓迎会を開催予定。詳細は追って連絡することとする。来賓の確定、来賓および協賛企業招待者への詳細打合せなどを詰める。</p> <p>現時点での来賓は添付資料13参照</p>	<p>総務</p> <p>会員・教育 総務 会員</p> <p>会員 会長・会計</p> <p>教育</p> <p>総務・渉外 総務</p>
<p>4. 定款細則上の一般会員資格制限 (理工学系) の改廃是非</p> <p>総会細則第2条(3)一般会員の資格として理工学系課程を修了した者という記述があるが、既にこの条件を満たさない者でも、当会の趣旨に賛同して一般会員として活動している事例もあるため、この条件を削除することを決定した。むしろ広く社会全般の視野をもって活動するために、理工学系以外の者にも門戸を開くこととする。総会配布資料は特に修正せず、当日鈴木理事より口頭にて説明することとする。</p>	<p>総務</p>



議事内容	アクション
<p>5. NSPE年次総会の参加者</p> <p>1) 公募条件での派遣はPE-0151川村武也さんとする。もう1人の応募者PE-003内田宏さんについては、当初予算30万円の範囲内で参加費と宿泊費を支出する。参加者決定の理由は次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ NSPE参加者公募の根底にある趣旨として、JSPEの活動に参加していただける人の輪を広げて活動を活性化しようということがあり、一般会員からの熱心な応募者である川村さんの派遣がこの趣旨にあてはまる。 ・ NSPE年次総会には以前は2名を派遣し、Western Region総会にも会員を派遣していたものの、近年は参加希望者が少ないために公募を1名に減らした経緯があり、参加希望者がある限り予算内でなるべく多数の会員を派遣したい。 <p>2) 内田さんが応募の理由の一つとしてあげられたNCEESのPE試験合格者の各州における登録受け入れに関する協力要請に関しては、今回のNSPE総会だけで解決が得られる問題ではなく、登録申請に対する各州の対応なども見極めて、州を特定して密度の高い活動を今後展開する必要がある。また、この活動はJPECの活動と密接に関連があり、これに関して添付資料6が示され、JPEC廣瀬会長から補足説明がなされた。</p>	<p>渉外</p>
<p>6. 07年度事業報告書は5月10日に千代田印刷に原稿を引き渡した。そこで印刷部数について、意見を各理事の意見を伺った。その結果、06年度650部印刷したが相当数余った状態であった。そこで07年度分は500部+ハードカバー2部印刷することに決定した。</p>	<p>企画</p>
<p>● 報告事項</p> <p>1. カナダ PE・中山氏との懇談会報告</p> <p>4月30日夕、カナダ PE中山 智香子氏を招き懇談会を開催した。カナダのPE制度並びにカナダにおけるエンジニアとしての業務などに関して非常に有意義な話が聞けた。懇談の内容は、既に文書化した。現在中山氏に内容確認中。最終稿は次回理事会で発表予定。またJSPE Magazine投稿予定。</p> <p>(参加：内田、神野、泉澤、青木、鹿野、土屋 於：東洋エンジニアリング 東京本社応接)</p>	<p>総務</p>
<p>2. 新HPの運用方法</p> <p>1) 新HPでブログのように書き込めるWhat's New, CDP Seminar, Eventの3欄について、それぞれに書き込む内容の区分、書き込む部会などの関口理事が運用方針をまとめて理事各位に配信する予定である。</p> <p>2) 理事全員にパスワードを発行するが、本格運用は上記運用指針が明らかになった後としたい。</p> <p>3) ブログのように書き込む場合に現状では写真のみが添付可能である。これをPDFファイルを添付できるようにするためにはプログラムの変更が必要であり、今年度の予算範囲内で行うことは難しいため、PDFファイルを伴う書込みは従来どおりWebmaster経由で運用する。</p>	<p>広報</p>
<p>3. AJとの契約について</p> <p>1) 「注文書」(添付資料8)のとおりホームページの更新作業と月次レポートの提出について合資会社AJと月額21,000円の契約を締結する。金額については、類似4社からの参考価格調査の上、妥当と判断している。</p> <p>2) ホームページ改良に関して次の2項目が完了し、請求書を受取っている(添付資料10)。</p> <ul style="list-style-type: none"> a. 準PE会員の仮パスワード設定 60,000円 b. Web入会メール送信先に会員部会を追加 20,000円 <p>この他に今年度予算としては、FE会員、PE会員の仮パスワード数追加 40,000円を見込んでいる。</p>	<p>広報</p>



議事内容	アクション
<p>4. PEN会員入会への対応</p> <p>1) 準PE会員の入会に対して現在のMembership Application Formは適合していない。添付資料11のように準PEとFE登録していないFE会員に対応した変更を行う必要がある。資料11の手書きフォームの差し替えは通常の月次運用の範囲内の費用で可能であるが、オンライン登録のフォーム改訂にはプログラム変更が必要であり、当初予算に見込んでいない費用が3万円前後発生すると思われる。</p> <p>2) 入会フォームの改訂は広報部会で行うが、それ以外のHP文書の改訂については会員部会で検討する。</p> <p>5. PMI/REP 2008 年度登録更新について</p> <p>2008 年度の登録更新が5月1日付で承認され、鬼金 CPD2008 の実施が可能になった。</p> <p>6. JSPE 会員の専門分野調査について</p> <p>以前の理事会でも話題になった会員専門分野調査に着手する予定である。会員部会等の協力を仰ぎ、JSPE総会以降に本格着手する。着手するにあたり、収集した情報をどのように利用するかとそれを基にしたアンケートの設計、個人情報管理規定などについて、プロジェクトメンバーにて検討する。</p>	<p>広報</p> <p>会員</p> <p>教育</p> <p>教育</p>

承認	土屋 雅彦
承認	竹政 一夫
承認	泉澤 聖一
記録作成	富田 浩一